

## はじめに

生涯を通じて、健康でいきいきと生活できることは、市民すべての願いです。

市では、すべての市民が健康で笑顔が輝く健やかな生活が送れる社会とするため、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸および生活の質の向上を目的として、平成20年3月に「かいづ健康づくりプラン」を策定し、推進してまいりました。



本年度、第1期かいづ健康づくりプランは終了しますが、近年のライフスタイルの多様化により、悪性新生物（がん）や心疾患等の生活習慣病の増加、少子高齢化による子育て世代の減少を踏まえた次世代を支える母子の健康支援、バランスの良い食習慣、地産地消等「食」への関心の向上を掲げ、この度「第2次かいづ健康づくりプラン」を策定しました。

子どもから高齢者までの市民が生涯にわたり健康で生きがいを持ち安心して暮らすことができる、それぞれのライフステージに合わせた健康づくりに視点をおき、市民一人ひとりが積極的に健康増進に向けた取り組みを実践することはもちろんのこと、健康づくりを行政と市民、事業所、ボランティア団体等が一体となって地域全体で進めていくことにより、地域における相互信頼、相互扶助の水準を高めていくことが重要となります。

また、第2次総合計画に示しました「だれもが健康で笑顔あふれるまちづくり」を目指すとともに、「第2次かいづ健康づくりプラン」においても、お互いに思い合い、支え合う医療や保健・福祉の充実を図るとともに、明らかとなった課題を踏まえ、今後7年、本市の健康づくり施策の進むべき方向性と取り組みを『自分でつくる みんなで支える 健康づくり 健康で笑顔あふれるまち 海津』を基本理念に掲げ、その実現にむけ、「生活習慣の改善」「健康管理」「次世代の健康」「食育の推進」の4つを対策の柱として計画を推進してまいります。

今後、健康寿命の更なる延伸に向け、本計画で示しました様々な施策を推進してまいりますので、市民みなさまの一層のご理解・ご協力をお願いします。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました「健康づくり推進協議会」委員のみなさま、アンケートやヒアリングにご協力いただきました市民のみなさま、各種団体のみなさまに厚くお礼申し上げます。

平成30年3月

海津市長 松永清彦